



富士山温室効果ガスデータ

1. 識別情報

名称	富士山温室効果ガスデータ
メタデータID	Mt_Fuji_GHG20230727085307-ja

2. 問合せ先

2.1 データセットに関する問合せ先

名前	寺尾有希夫
組織名	国立研究開発法人国立環境研究所・地球環境研究センター
住所	日本, 305-8506, 茨城県, つくば市, 小野川16-2
電話番号	+81-29-850-2904
ファクシミリ番号	+81-29-858-2645
電子メールアドレス	yterao@nies.go.jp

2.2 プロジェクトに関する問合せ先

3. ドキュメント作成者

名前	寺尾有希夫
組織名	国立研究開発法人国立環境研究所・地球環境研究センター
電子メールアドレス	yterao@nies.go.jp

4. データ作成者

名前	寺尾有希夫
組織名	国立研究開発法人国立環境研究所・地球環境研究センター
電子メールアドレス	yterao@nies.go.jp

5. ドキュメント作成年月日

2023-07-27

6. データ作成年月日

creation : 2015-01-22

7. データセット概要

7.1 序論

富士山の位置は、アジアの東にあり、その山頂は、自由対流圏に位置しているため、山頂での大気中の二酸化炭素濃度計測は、アジアのバックグラウンド濃度を捉えられると考えられる。現在、国立環境研究所は、富士山頂にて、2009年より本研究所が開発した自立電源型自動二酸化炭素濃度測定システムを用い、大気中二酸化炭素濃度の通年観測を行っている。(Nomura et al., 2017)本研究では、山頂における二酸化炭素濃度計測を継続すると同時に、長期的に観測を継続させることを目的に、雷対策やメンテナンスの省力化を行っている。

7.2 トピックカテゴリ (ISO19139)

climatologyMeteorologyAtmosphere

7.3 時間情報

開始日	2009-07-20
終了日	継続中
時間分解能	Daily

7.4 地理的範囲

北限緯度	35.360834
西限経度	138.726946
東限経度	138.726946
南限緯度	35.360834

7.5 グリッド

7.6 地理情報を識別する名称

7.7 キーワード

7.7.1 データセットに関連するキーワード

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	In Situ Land-based Platforms > GROUND STATIONS	GCMD_platform
theme	Atmosphere > Atmospheric Chemistry > Carbon and Hydrocarbon Compounds > Carbon Dioxide	GCMD_science
place	Asia > Eastern Asia > Japan	Country

7.7.2 プロジェクトに関連するキーワード

7.8 データセットに関するオンライン情報

富士山頂における大気中二酸化炭素濃度の自動越冬観測の試み 低温、無人、無電源下の自動観測機器を開発 : <http://www.nies.go.jp/whatsnew/2011/20110725/20110725.html>

富士山頂での自動CO₂濃度観測機器による長期間観測の成功—富士山頂で東アジア全体が把握できるCO₂濃度が観測可能と判明—(お知らせ) : <http://www.nies.go.jp/whatsnew/20170414/20170414.html>

7.9 データ周辺情報

7.10 データ配布情報

配布識別名	配布バージョン	配布に関する説明
-------	---------	----------

8. 系譜情報

9. 品質等

10. 利用規約

10.1 データ提供者によるデータ利用規約

このデータセットは国立環境研究所・地球環境研究センターが地球環境モニタリング事業の一環として収集したものです。データ入手方法については必ず国立環境研究所地球環境研究センターにお問い合わせ下さい。データ利用者は、利用に際し、データ保有者と調整が必要です。目的に応じてデータ保有者を共著者にすることを求められます。

10.2 プロジェクトによるデータ利用規約

11. ライセンス

12. 謝辞の記載方法

12.1 データ提供者の指定による謝辞の記載方法

12.2 プロジェクトの指定による謝辞の記載方法

13. 参考文献

Nomura, S., H. Mukai, Y. Terao, T. Machida and Y. Nojiri (2017), Six years of atmospheric CO₂ observations at Mt. Fuji recorded with a battery-powered measurement system, *Atmos. Meas. Tech.*, 10, 667-680, doi:10.5194/amt-10-667-2017.